

## 令和5年度 第1回学校運営協議会 記録

◇開催日時	令和5年12月11日（月）9：30～
◇開催場所	御船町立高木小学校 図書室
◇出席者	高浜恭成 北本修吾 藤本悟 川端敏雄 木村みち子 中城重徳 高田一道 福田健治 濱和幸 益田やよい (学校) 荒牧校長 富永教頭 山田（教務主任）（記録）
1	開会
2	校長挨拶及び説明
3	意見交換
＜質疑・応答＞Q＝質問、A＝応答、O＝意見、H＝報告	
H	高浜青少年健全育成会議支部長 ・御船町健全育成会について、犯罪防止に関する表彰を受けた。
H	北本公民館分館長 ・ふれあい祭りに参加した高木小2、3年児童は、元気があって良かった。自分たちも力をもらえるような発表だった。プログラム編成や机、椅子の準備など、お世話になった。
Q	北本公民館分館長 ・高木小学校での働き方改革の取組は？
A	荒牧校長 ・小学校の場合、理科以外は全教科を教えているが、授業以外の部分で、会議内容の精選、ミライムによる掲示によって、情報を周知するなどの工夫を行っている。また、以前夜に行われていたようなPTAの会議を勤務時間内に行ったり、主な会議参加を管理職のみとしたりしている。さらに、報告、調査文書についても分かる範囲で管理職が記入したりしている。
Q	川端民生児童委員 ・高木小学校児童について、「ヤングケアラー」の把握はしているのか？
A	荒牧校長 ・本校でもよく遅刻してくる児童がおり、家のことをよくして、自分で戸締まりをして登校する児童がいるが、ケアしたり、配慮が必要だったりするような児童はいない。長期欠席者もいない。欠席、遅刻については、今後も注意してみたい。
H	木村地域学校協働活動推進員 ・3年の毛筆、6年の毛筆などの活動ができた。前半はコロナでできなかった分があったが、後半に関してはできた。
H	益田PTA家庭部長 ・年間6回読み聞かせを行う予定である。学力の向上の部分では読み聞かせは大事である。
Q	益田PTA家庭部長 ・タブレットの持ち帰りはどうなっているのか？
A	荒牧校長 ・タブレットは11月から持ち帰るようにしており、2年が持ち帰りを行った。ただ、タブレットの保管庫で充電できないという不具合があり、授業でのタブレット使用を優先しているところである。他町で使っているようなタブレットは予算が高いため、導入も難しい。
H	濱PTA会長 ・3年ぶりにビーチバレー大会が開催された。高木は毎週水曜日に練習を行っている。また、毎週木曜日にはフッ化物洗口のボランティアを行っている。
Q	濱PTA会長 ・携帯電話を使って、ラインでやり取りをしている子が多い。相手をけなしたり、ふざけたりすることが多いらしい。保護者として、どのように指導したら良いのか？

A 荒牧校長

- ・3学期にPTA主催の講演会（SNSトラブルについて）を行い、保護者の悩みの解決を図る予定である。2年の児童が学校でけがをして自分で保護者に連絡するという事例があったが、放課後携帯電話は扱わないことになっている。

Q 濱PTA会長

- ・小学校は、携帯電話を持ってきてはいけないことになっているのか？

A 荒牧校長

- ・どうしても必要な場合は学校に連絡し、朝学校に預けて、夕方持ち帰ることにしている。

H 高田元学校評議員

- ・「廊下を走らない」とあるが、4月より減ってはいるが、よく走っている。低学年が多い。

Q 高田元学校評議員

- ・国語の学力調査について、事前の予行練習は行っているのか？

A 荒牧校長

- ・1学期から計画的に時間を設定し、県からの課題克服プリントや過去の問題等を使って課題解決のための時間を設定してきた。点数を上げるだけの授業や、行うべき授業をせずに対策をするというような過激な取組は行っていない。

H 福田体育協会長

- ・11月19日に町民スポーツ大会があった。今年度優勝果たし、4連覇である。高木地区の指導者や選手層の厚さなど、レベルの高さを感じた。小学生は、みんなでジャンプの部で3位、ペタンクの部で優勝し、総合優勝に貢献している。練習することで上達する。年明けには駅伝大会があり、依頼に伺う予定である。

Q 中城老人会長

- ・高木小の児童は、全員防犯ブザーは持っているのか？また、防犯ブザーがなければ、何か対策はあるのか？

A 荒牧校長

- ・防犯ブザーは入学式時に全員配布されるが、全員が持っているとは限らない。不審者対策避難訓練を設定し、指導している。

O 中城老人会長

- ・防犯ブザーがなければ、Qネットから無償でもらえるかもしれない。高学年は特に狙われやすいので気をつける必要がある。

Q 中城老人会長

- ・学校での体力づくりはどのように行っているのか？

A 荒牧校長

- ・低学年は授業の中で遊具を使った学習を行っている。冬の時期は、朝走ったり、縄跳びの長縄や短縄を全校的に取り組んでいる。また、体育の授業を充実させながら、町陸上記録会や郡陸上記録会に向けて放課後練習に取り組んできたところである。

O 中城老人会長

- ・小学校は運動をオールマイティにさせた方が良い。基本をしっかりさせるのを1年からやっておいた方が良い。

A 荒牧校長

- ・1学期当初に実施した体力テストにおいて、ソフトボール投げが課題となっている。年間を通して体育の授業以外でも取り組んでいけたらと思う。

O 北本公民館分館長

- ・職員駐車場の草刈りが大変である。アスファルトにすることを町に要望してはどうか。

A 荒牧校長

- ・草刈り等を行って頂いていることに感謝したい。町に要望をしていきたい。